

FILEminimizer[™] **Office**

かんたんガイド



株式会社 ラネクシー[®]

Run in the Next!

著作権情報

© 2009 balesio AG, ALLCapture™, FILEminimizer™ & TurboDemo™. All rights reserved.

Windows®、Vista®、Windows Media Player®、Word®、Excel®、PowerPoint® および Outlook® は、Microsoft® の登録商標です。その他すべての商標および登録商標はそれぞれ各所有者に帰属します。

本書は、株式会社ラネクシーが balesio AG の許可を得て独自に作成したガイド書です。

本製品または本製品の派生物の配布は、事前に著作権者の書面による許可を受けない限り、いかなる形式であっても禁止されています。

目次

はじめに.....	1
セットアップ.....	2
インストール.....	2
システム要件.....	2
インストール手順.....	2
製品登録.....	5
アドイン.....	6
エクスプローラ.....	7
PowerPoint/Word/Excel.....	7
Outlook.....	8
アンインストール.....	9
使い方.....	10
メインウィンドウ.....	10
ファイルを開く.....	11
ファイルを最適化.....	12
最適化と送信.....	13
ファイルの検索.....	14
設定.....	15
全般の設定（[設定] タブ）.....	15
埋め込みオブジェクト.....	15
出力フォルダ.....	17
Outlook アドイン.....	18
圧縮設定.....	19
カスタム圧縮率.....	19
画面解像度.....	20
JPEG 圧縮品質.....	20
Word ファイルの品質.....	21
ヘルプメニュー.....	21

はじめに

FILEminimizer Office は独自の高度な圧縮技術を用いて、元のファイルのフォーマットと品質を保ったまま、PowerPoint、Word、Excel ファイルのサイズを最大で 98%まで縮小します。最適化されたファイルは非常にコンパクトであり、したがってメールボックス、サーバー、ネットワークでのロード時間の大幅な短縮を実現できることから、ファイルの共有とメールでの送信に最適です。このファイルの受け取り手はこれを開き、編集する際に PowerPoint、Word、Excel 以外の特別アプリケーションは一切必要とされません。

FILEminimizer Office の主な特長は以下のとおりです。

- Office ファイルを最大 98%まで圧縮 - 50MB のドキュメントを 1MB のサイズに削減！
- すべての Office 2007 フォーマット（PowerPoint 2007、Word 2007、Excel 2007）に対応
- 従来のすべての Office フォーマット（PowerPoint 2000 - 2003、Word 2000 - 2003、Excel 2000 - 2003）も圧縮可能
- 元のファイルフォーマットを保存するため、解凍せずにこれを直ちに開き編集することが可能
- 最適化可能なファイルを PC 上で簡単に検索可能
- FILEminimizer にフォルダごと「ドラッグ アンド ドロップ」して、多数のファイルを一度に最適化可能
- Microsoft Outlook、PowerPoint、Word、Excel および Windows エクスプローラへのアドイン

FILEminimizer Office のユーザー インターフェースは直感的で使いやすいため、開発元ではあえて製品マニュアルやヘルプ等は用意していませんが、弊社では国内のユーザー様に対してさらに簡単にこのツールをお使いいただくため、本ガイドを作成しました。

FILEminimizer Office が提供する驚異の圧縮機能をぜひご活用ください。

2009 年 6 月

株式会社ラネクシー

セットアップ

インストール

FILEminimizer Office をご使用になるには、実際に使用する PC 上に製品をインストールする必要があります。ネットワーク内のサーバー上で実行したり、CD/DVD-ROM または USB メモリなどの外付けデバイスから直接起動したりして使うことはできません（このような使い方をするには他のエディションの FILEminimizer が必要となります）。

インストールに必要な要件と手順は以下のとおりです。

システム要件

FILEminimizer Officeは、Windows 2000/XP/Vistaホスト上にインストールすることができます。なおFILEminimizer Officeによる最適化作業にはPowerPoint、Word、Excelの機能は一切使用されませんので、これらのOfficeアプリケーションがホストPC上にインストールされている必要はありません¹。

インストール手順

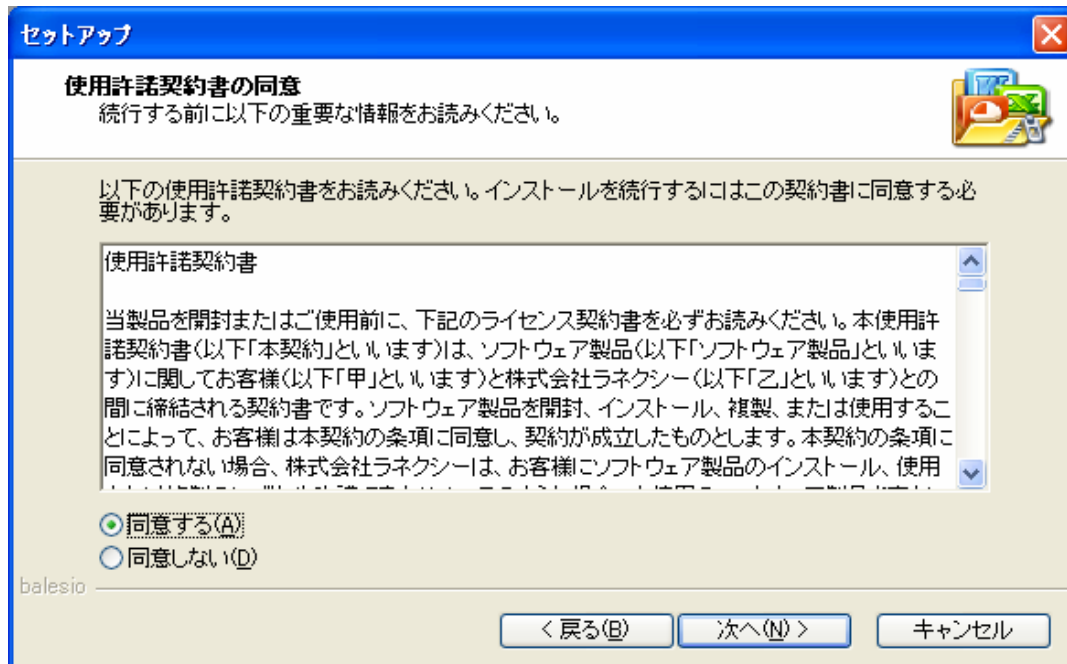
- (1) 製品 CD のルートフォルダ、またはダウンロードして取得した ZIP ファイルを解凍して得られた FILEminimizer-JP-Setup.exe をダブルクリックして実行します。セットアップ ウィザードが起動し、下記のウィンドウが表示されます。



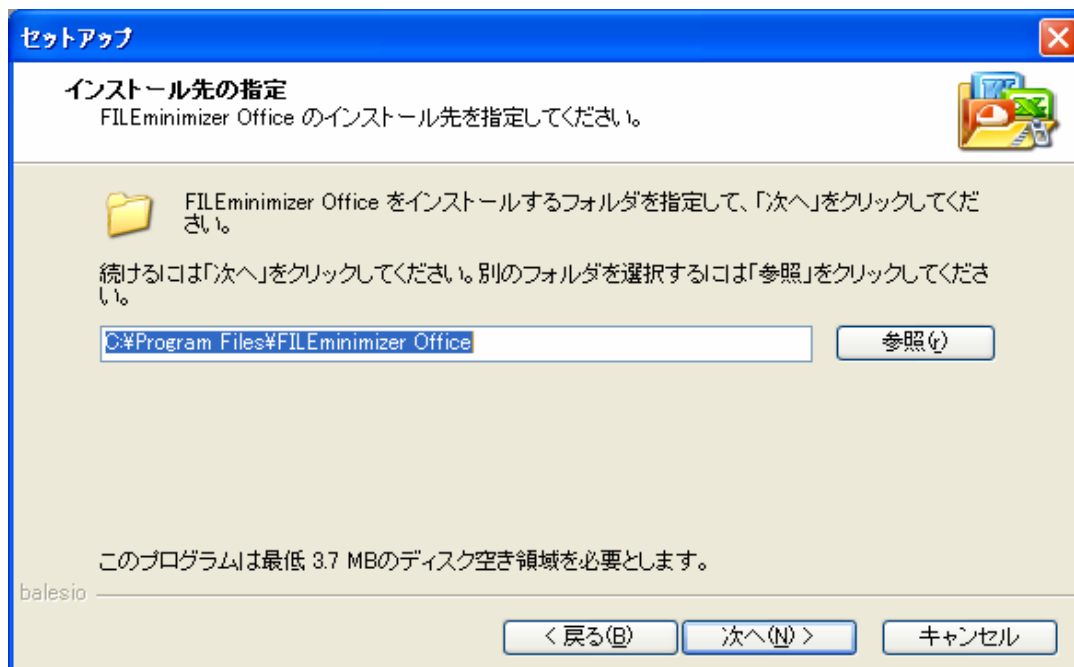
¹ ただし、Office アプリケーションに FILEminimizer Office のアドインを追加するには、予め該当するアプリケーションがインストールされている必要があります。

[次へ] をクリックします。

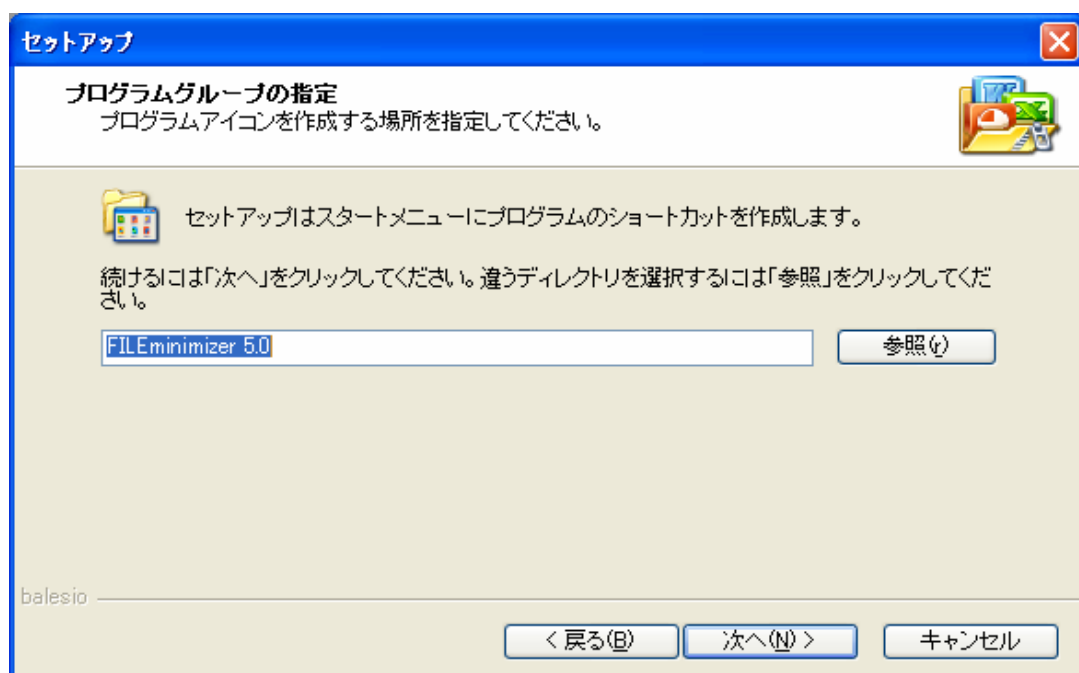
- (2) 次のウィンドウでは、製品の「使用許諾契約書」が表示されますので、[同意する] を選択し、[次へ] をクリックします。



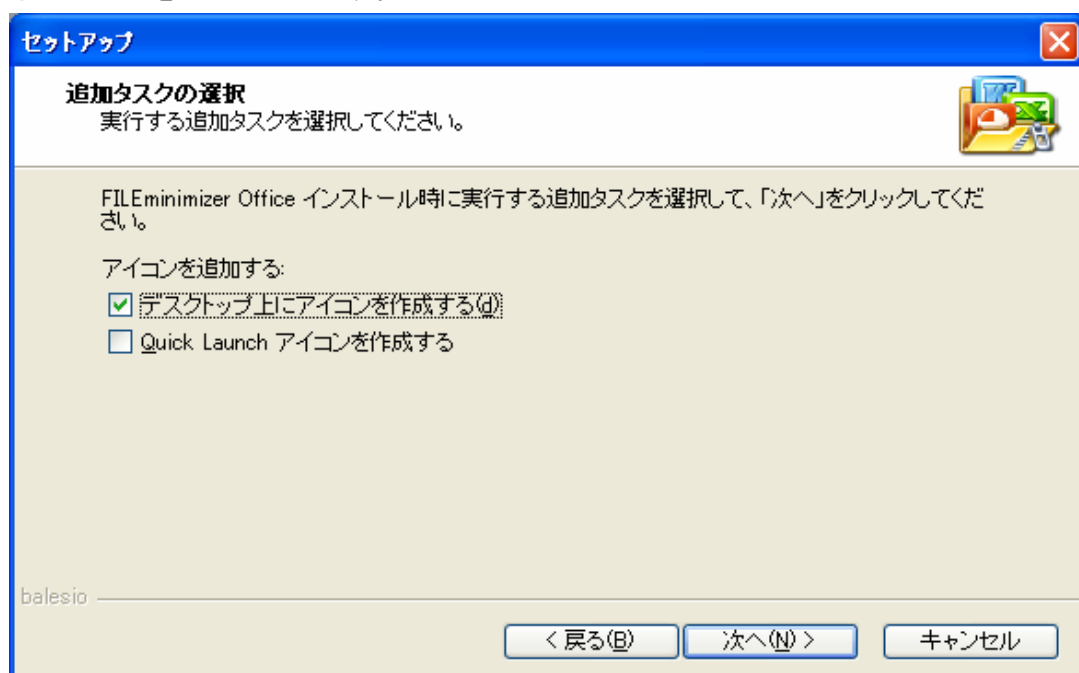
- (3) FILEminimizer Office をインストールするフォルダを指定します。既定以外のフォルダを指定する場合は、[参照] ボタンをクリックします。



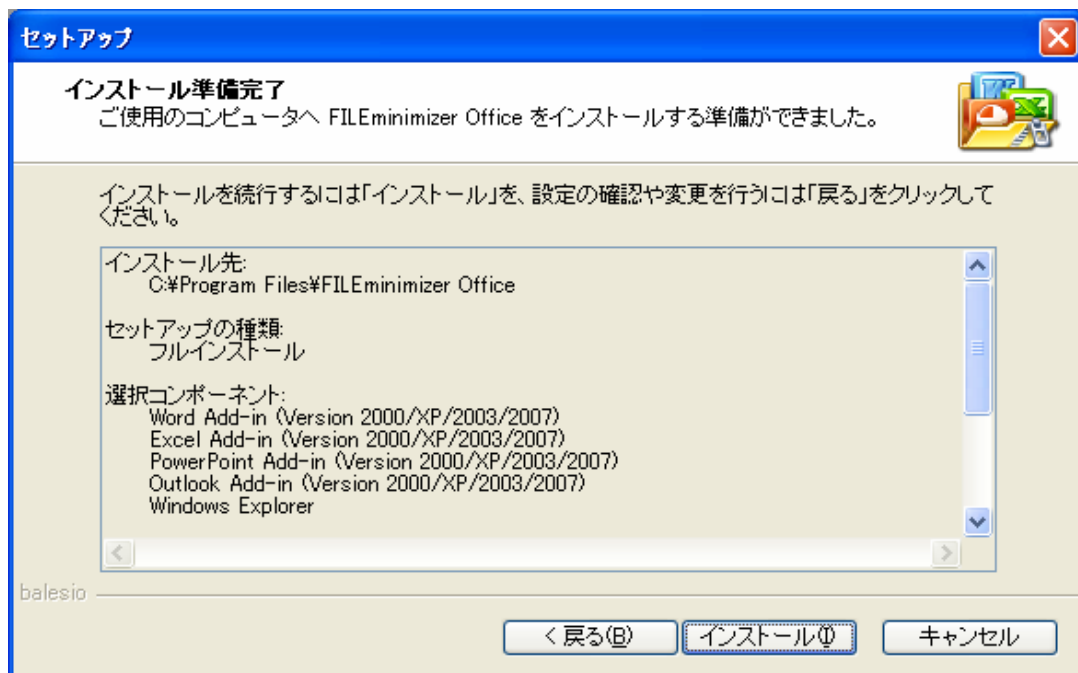
- (4) [スタート] メニューに追加するプログラムのショートカットを指定します。



- (5) デスクトップ上にアイコンを作成したり、タスクバーにアイコンを登録したりする場合は、該当オプションをチェックします。



- (6) これまで指定したインストール オプションをウィンドウ上で確認し、これでよろしかったら [インストール] をクリックして、実際のインストールを開始します。



- (7) ローカル ディスク上への必要なファイルのコピー（インストール）が完了すると、以下のウィンドウが表示されます。



FILEminimizer Office を直ちに起動したい場合は、[FILEminimizer を実行する] をチェックしてください。

製品登録

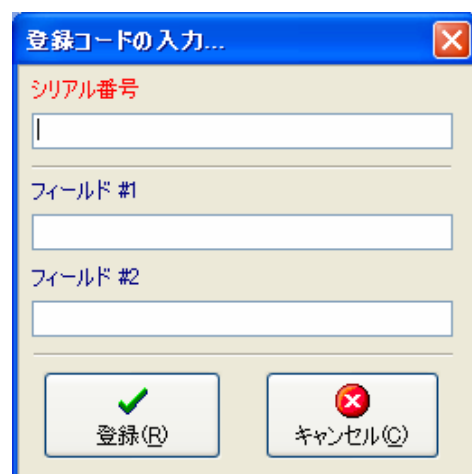
上記のインストール完了画面で [FILEminimizer を実行する] を選択するか、まだ製品登録されていない FILEminimizer Office を起動すると、以下のウィンドウが表示されます。



未登録の FILEminimizer Office は試用版として機能し、上記のウィンドウ上に記載されているような制限事項が設けられています。この制限を解除して製品版として FILEminimizer Office を使用するには、「登録コード」を入力します。

この「登録コード」をすでにお持ちの場合は、[登録コードの入力] をクリックして、右図の「登録コードの入力」ウィンドウを表示させ、各フィールドに正確に入力します。

このウィンドウはまた、[テストを継続] をクリックして試用版を起動後、[ヘルプ] メニューの [登録コードの入力] を選択して表示させることもできます（「[ヘルプメニュー](#)」を参照）。



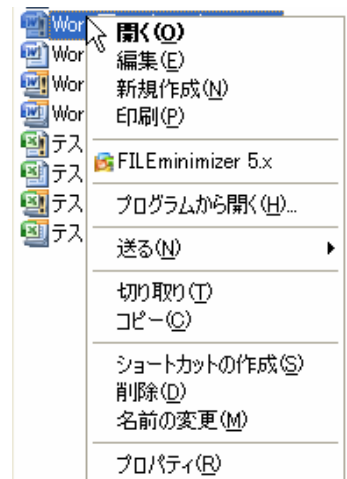
アドイン

FILEminimizer Office をインストールすると、既存のアプリケーションの機能を拡張することができます。これを「アドイン」といいます。

FILEminimizer Office のアドインは、Windows エクスプローラと PowerPoint、Word、Excel に対して提供されます。

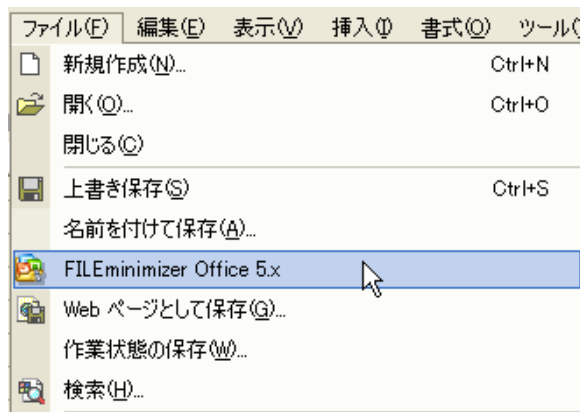
エクスプローラ

FILEminimizer Office をインストール後、エクスプローラ上または [デスクトップ] 上で PowerPoint、Word、Excel ドキュメントのアイコンを右クリックすると、右図のようにポップアップメニューに [FILEminimizer 5.x] アイテムが追加され、これにより、選択したファイルが FILEminimizer Office の [最適化対象ファイル] リストに追加され、即座に最適化を開始することができます。

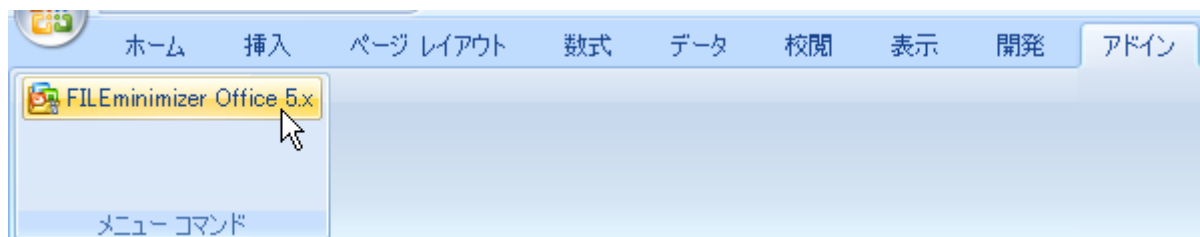


PowerPoint/Word/Excel

これらに対するアドインは、バージョン 2000、2002、2003、および 2007 の PowerPoint、Word、Excel に対応しています。PC 上で FILEminimizer Office のインストール以前に PowerPoint、Word、Excel 2000、2002、2003 がインストールされている場合、以下のように各アプリケーションの [ファイル] メニューに [FILEminimizer Office 5.x] アイテムが追加されます。



また、PowerPoint、Word、Excel 2007 がインストールされている場合は、以下のようにリボンの [アドイン] タブに [FILEminimizer Office 5.x] アイテムが追加されます。



いずれの場合も各アプリケーションでドキュメントを開いている状態でこの追加メニューをクリックすると、このドキュメントが FILEminimizer Office の [最適化対象ファイル] リストに追加され、即座に最適化を開始することができます。

Outlook

バージョン 2002、2003、および 2007 のOutlook²がインストール済みのPCに対して、FILEminimizer Officeはアドインを追加し、PowerPoint、Word、またはExcelファイルが添付してあるメールの送信時に「[Outlook アドイン](#)」の設定にしたがって、添付ファイルの最適化を自動的行います。

この設定が「添付ファイルを最適化しない」になっている場合は、FILEminimizer Office は起動されず、添付ファイルは元のままで送信されます。

またこの設定が「つねに添付ファイルを最適化する」になっている場合、メール送信時にFILEminimizer Office が起動され、該当する添付ファイルがすべて最適化されてからメール送信が行われます。

さらにこの設定が「添付ファイル最適化の前に問い合わせる」になっている場合、メール送信時に以下のダイアログが表示されます。



ここで、「はい」を選択すると、添付ファイルが最適化され、「いいえ」を選択した場合、添付ファイルは最適化されません。また「設定」が選択されると以下のダイアログが表示され、それぞれのオプションに応じた処理が行われます。

² Outlook 2000 はサポートしていません。



アンインストール

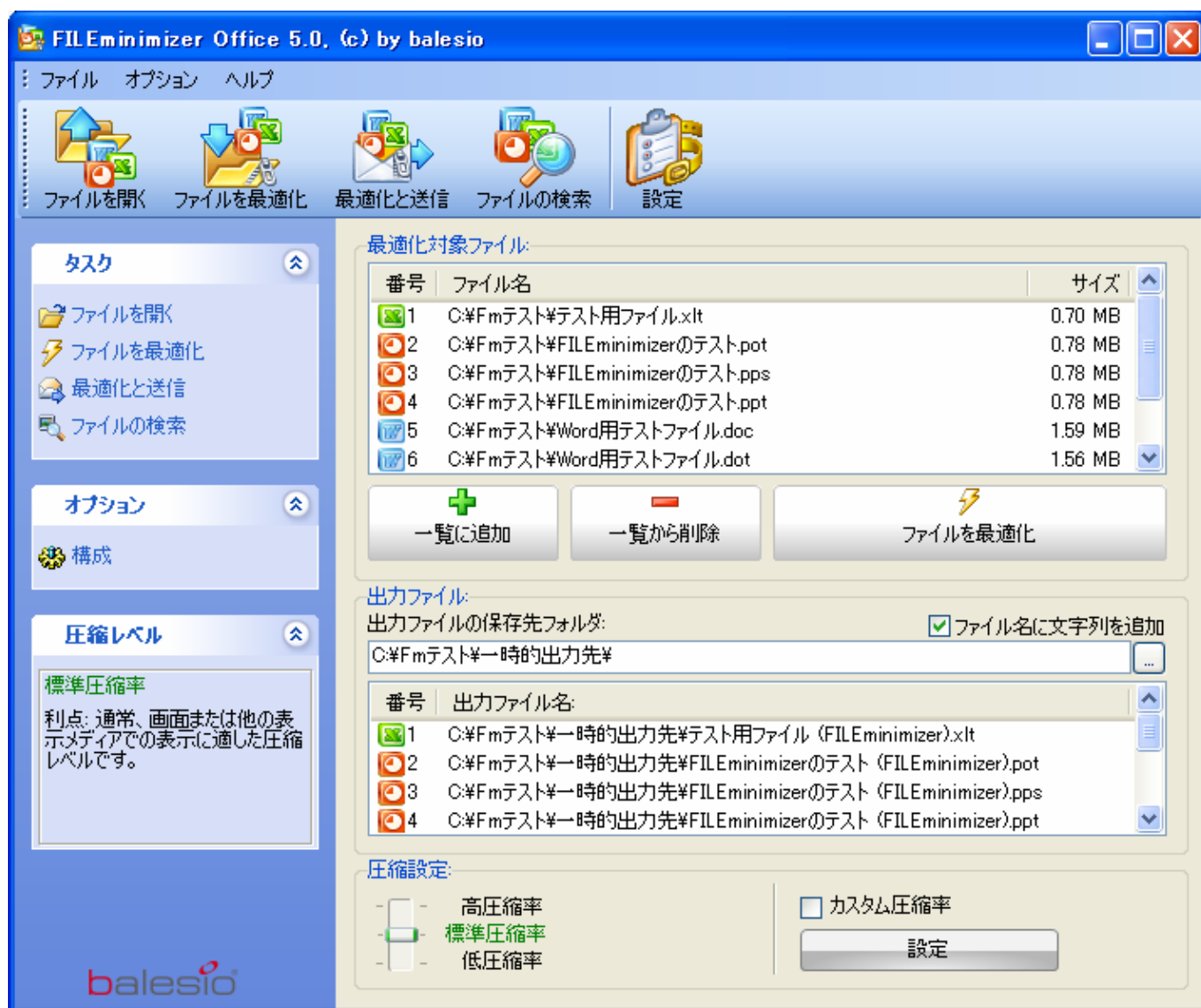
PC 上から FILEminimizer Office をアンインストールするには、開いている PowerPoint、Word、Excel のすべてのドキュメントを閉じてから、[スタート] メニュー → [すべてのプログラム] → [FILEminimizer 5.x] → [FILEminimizer をアンインストールする] を選択するか、または [コントロール パネル] の [プログラムの追加と削除] を選択し、[現在インストールされているプログラム] の一覧の中から [FILEminimizer Office] を選択して [削除] をクリックします（いずれも Windows XP の場合）。

FILEminimizer Office のアンインストールにより、PowerPoint、Word、Excel、Outlook、およびエクスペローラに追加されていたアドインも自動的に削除されます。

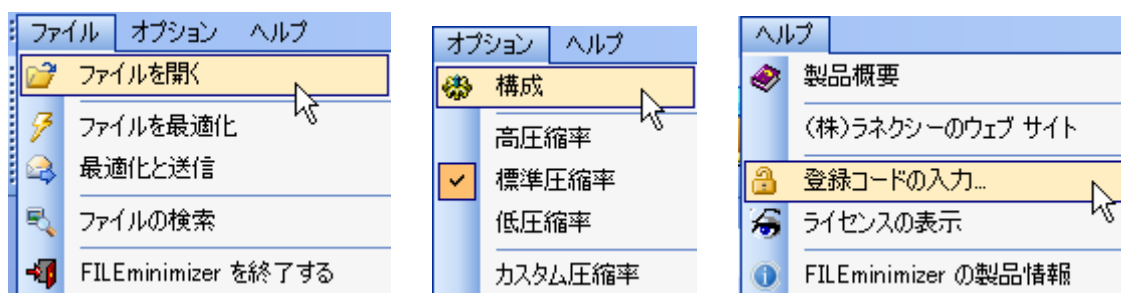
使い方

メインウィンドウ

以下の図は、FILEminimizer Office を起動して表示されたメインウィンドウであり、いくつかのファイルが「最適化対象リスト」に追加されています。



また、このウィンドウ上部のメニューバーから、次のようなメニュー項目が選択可能です。



FILEminimizer Office の各機能は、多少冗長的ですが、以下の表のように、メニューバー、ツールボタン、タスクまたはオプションのいずれからも実行あるいは設定可能になっています。

機能	メニューバー	ボタン	[タスク] または [オプション]
ファイルを開く	[ファイル] → [ファイルを開く]	 ファイルを開く または  一覧に追加	[タスク] の  ファイルを開く
ファイルを最適化	[ファイル] → [ファイルを最適化]	 ファイルを最適化	[タスク] の  ファイルを最適化
最適化と送信	[ファイル] → [最適化と送信]	 最適化と送信	[タスク] の  最適化と送信
ファイルの検索	[ファイル] → [ファイルの検索]	 ファイルの検索	[タスク] の  ファイルの検索
設定	[オプション] → [構成]	 設定	[オプション] の  構成

以下、各機能について説明します。

ファイルを開く

実行すると、「ファイルを開く」ダイアログが表示され、この中から最適化を行うファイルを選択します。選択可能なファイルは、Excel 2007 のマクロ有効テンプレート（拡張子 XLTM）を除くすべての PowerPoint/Word/Excel 2000～2007 ドキュメントです。Ctrl または Shift キーを押しながらアイ

使い方 — ファイルを最適化

コンを選択すると、複数のファイルを同時に選択することができます。

選択されたファイルは、メインウィンドウの「最適化対象ファイル」リストに追加されます。

ファイルを「最適化対象ファイル」リストに追加する別の方法として、

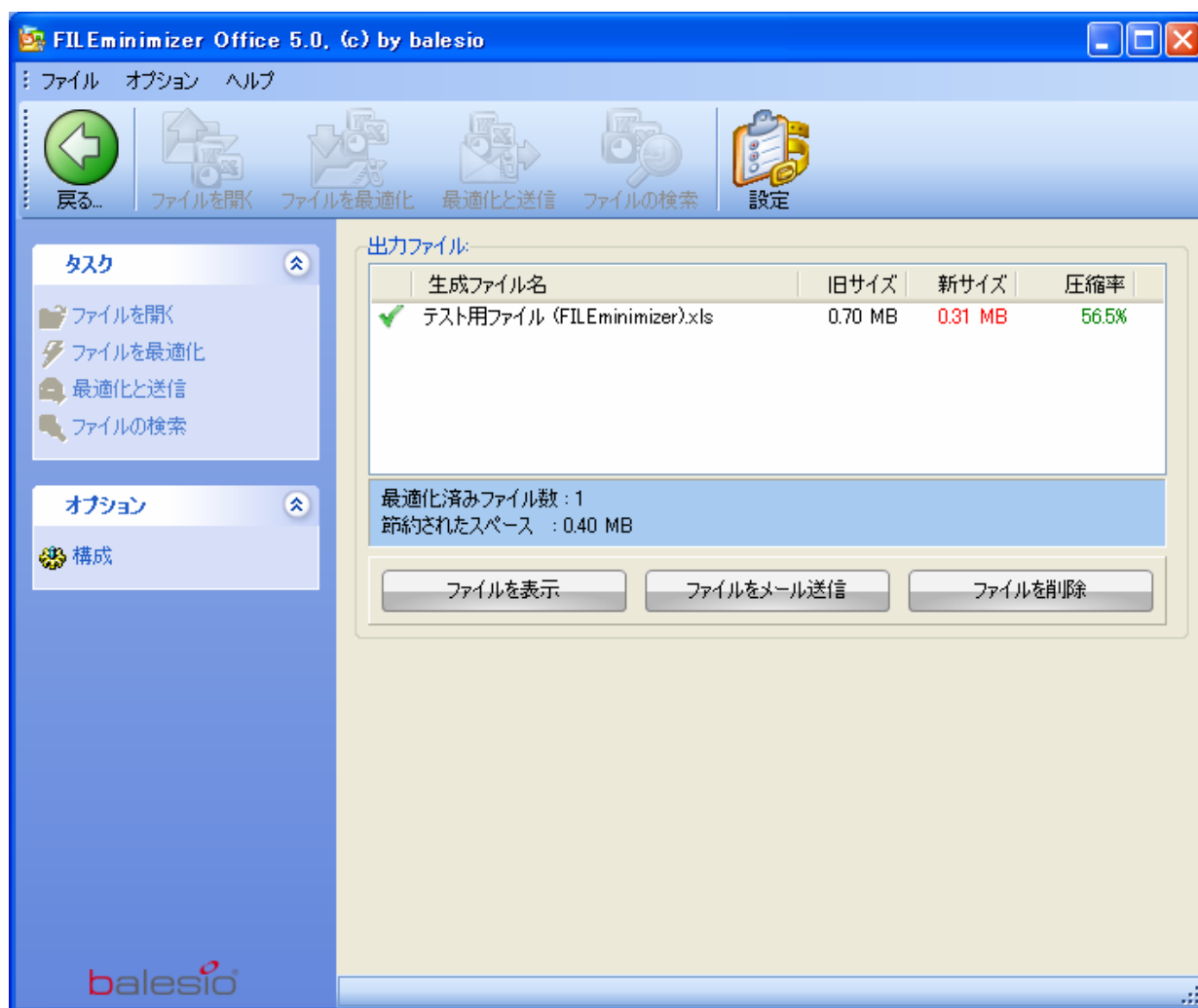
- エクスプローラなどからファイルをこのリスト内にドラッグ アンド ドロップ
- エクスプローラでアイコンを選択し、アドインメニューを選択
- PowerPoint/Word/Excel でドキュメントを開き、アドインメニューを選択

があります。

誤って不必要なファイルをリストに追加してしまった場合は、削除するファイルを選択してリストの下にある「一覧から削除」をクリックし、これらを取り除きます。

ファイルを最適化

実行すると、「最適化対象ファイル」リストにあるファイルがすべて最適化され、結果が以下のように「出力ファイル」リストに表示されます。



「出力ファイル」リスト内のファイルを選択して「ファイルを表示」をクリックすると、このファイルに対応するOfficeアプリケーションで開くことができます。また「ファイルをメール送信」をクリックすると、このファイルを「[最適化と送信](#)」のようにメールに添付することができます。さらに「ファイルを削除」をクリックすると、このファイルが削除されます。

ツールバー上の「戻る」ボタンをクリックすると、メインウィンドウに戻って、引き続き別のファイルを最適化することができます。

最適化と送信

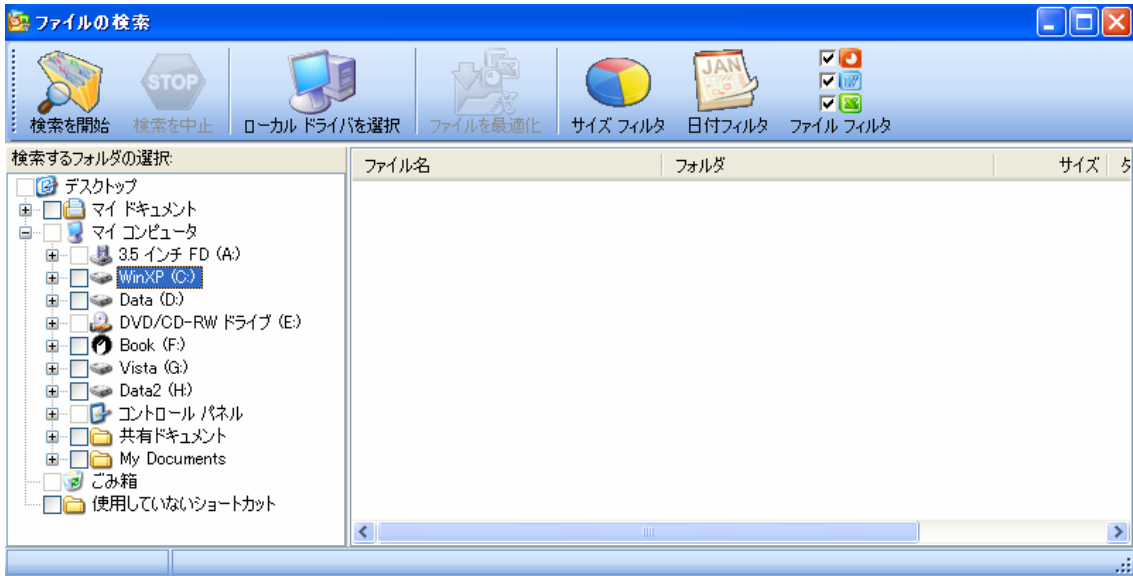
実行すると、メインウィンドウの「最適化対象ファイル」リストにあるすべてのファイルが「設定」で指定されているファイル名で最適化されて指定した出力先に生成され、そのコピーが添付されたメッセージウィンドウが「通常使用するメールクライアント」に指定されているメールソフト（Outlook、Outlook Express または Windows メール）で作成されます。

この場合のメールソフトは MAPI (Messaging Application Programming Interface) インターフェー

スをサポートしている必要があります

ファイルの検索

実行すると、以下のような「ファイルの検索」ウィンドウが開きます。



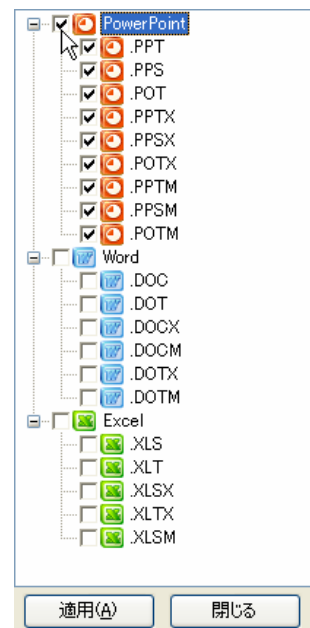
まず、検索するフォルダを「検索するフォルダの選択」ツリー上で選択します。「ローカル ドライブを選択」をクリックすると、実行中の PC 上にあるローカルフォルダのみを選択することができます。

「ファイル フィルタ」をクリックすると、右図のようなダイアログが表示され、検索対象とするドキュメントファイルをアプリケーションまたは個々のファイル拡張子レベルで指定することができます。選択したアプリケーションまたは拡張子を有効にしたい場合は、「適用」をクリックします。またはこれらの選択をキャンセルしたい場合は「閉じる」をクリックします。

「サイズ フィルタ」をクリックすると、MB 単位で指定したサイズを超えるファイルのみにさらに絞って検索することができます。

「日付フィルタ」をクリックすると、ファイルが作成（更新）された日付の範囲を絞って検索することができます。なおこのフィルタは「サイズ フィルタ」と同時に指定することができます。

フォルダとフィルタの指定が完了したら、「検索を開始」をクリックして検索を開始します。検索を途中で中止したい場合は、「検索を中止」をクリックします。

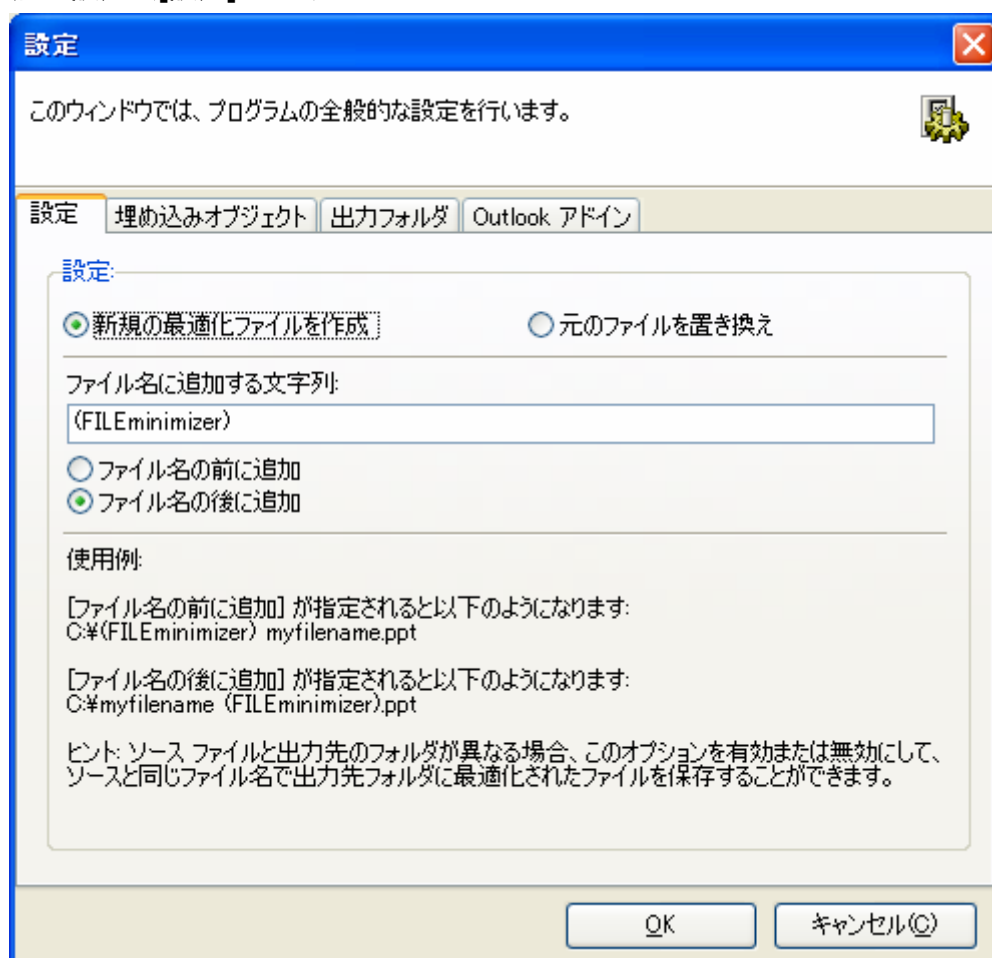


検索が終了したら、最適化を行いたいファイルをこの中から選択し、[ファイルを最適化] をクリックして、選択したすべてのファイルの最適化を開始します。

設定

このメニューが起動されると、以下のような「設定」ウィンドウが表示され、[設定]、[埋め込みオブジェクト]、[出力フォルダ]、[Outlook アドイン] の各タブが選択可能になります。

全般の設定（[設定] タブ）



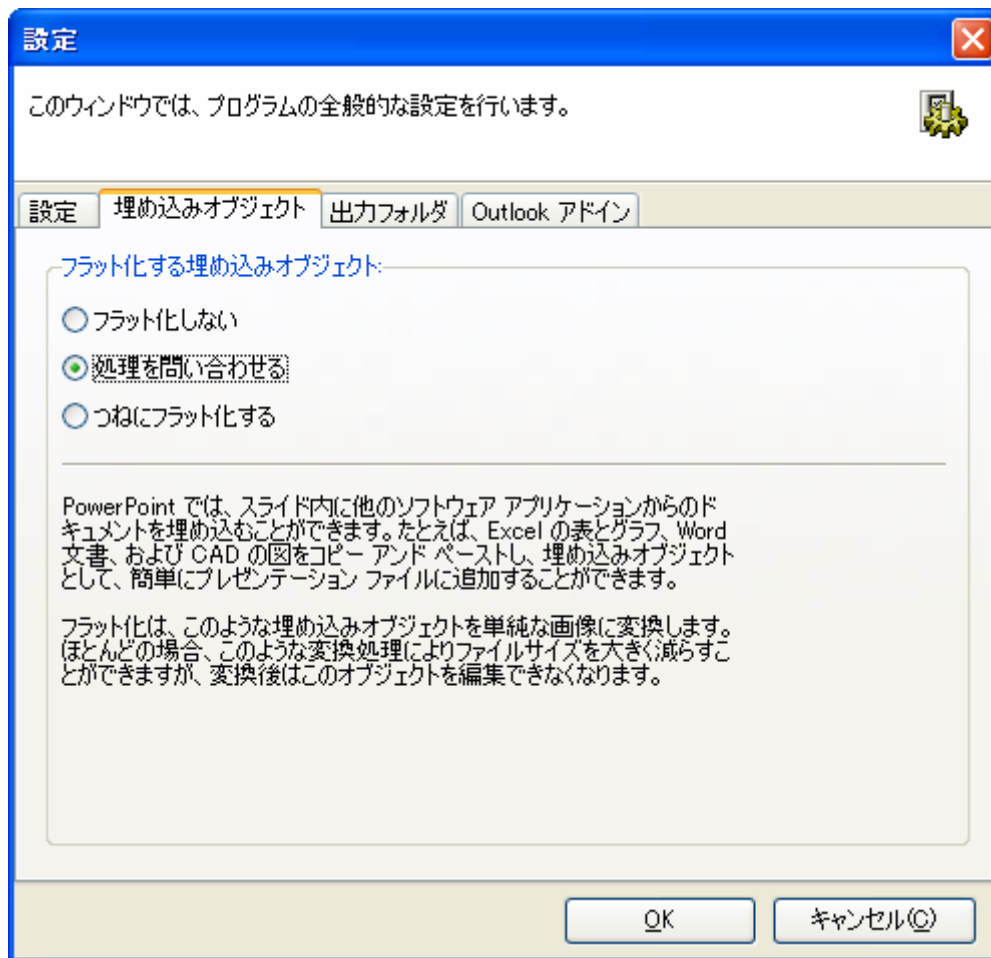
[新規の最適化ファイルを作成] を選択すると、元のファイルはそのまま残され、新たに [出力フォルダ] で指定された場所に、このウィンドウ上のこれ以降の説明で指定されるファイル名の最適化ファイルが生成されます。ここで、[ファイル名に追加する文字列] には日本語も指定可能です。

なお、FILEMinimizer Office では [元のファイルを置き換え] オプションを選択することはできません（指定しようとするエラーメッセージが表示されます）。

埋め込みオブジェクト

PowerPointに埋め込まれた、他のアプリケーションのオブジェクトを単純な画像に変換する（これを

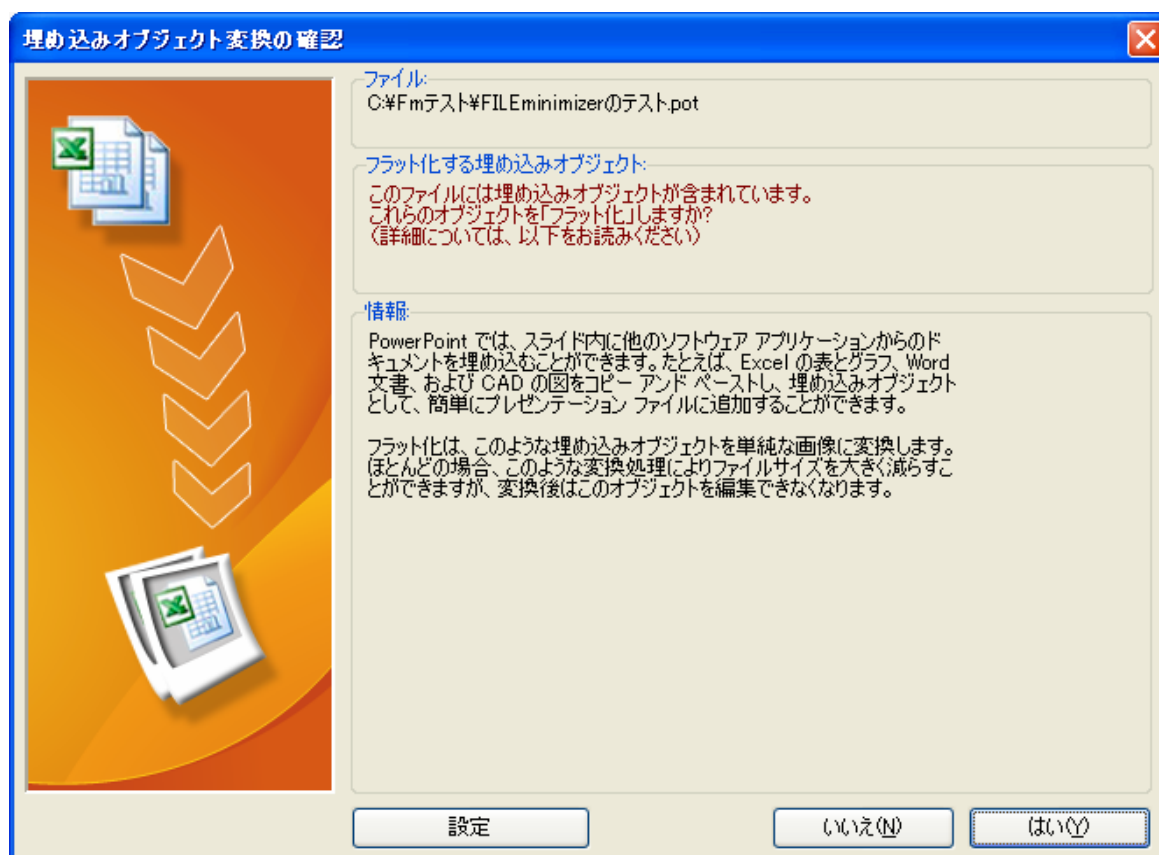
「フラット化」と呼びます) ためのオプションを指定します³。



[フラット化] しないを選択すると、最適化の際に PowerPoint 内の埋め込みオブジェクトはフラット化されません。すなわち生成された最適化ファイル内のこれらのオブジェクトをダブルクリックすると、対応するアプリケーションでこれらを直接編集することができます。

[処理を問い合わせる] を選択すると、FILEminimizer Office が埋め込みオブジェクトを含んだ PowerPoint ファイルをロードした際に以下のダイアログが表示されます。

³ 埋め込みオブジェクトは Word ファイルでも使用可能ですが、現行バージョンの FILEminimizer Office でフラット化をサポートしているのは、PowerPoint ファイルのみです。



[いいえ] をクリックすると、このファイル内のオブジェクトはフラット化されません。[はい] をクリックすると、フラット化されます。また [設定] をクリックすると、「埋め込みオブジェクト」タブが再度表示され、改めてオプションを設定可能になります。

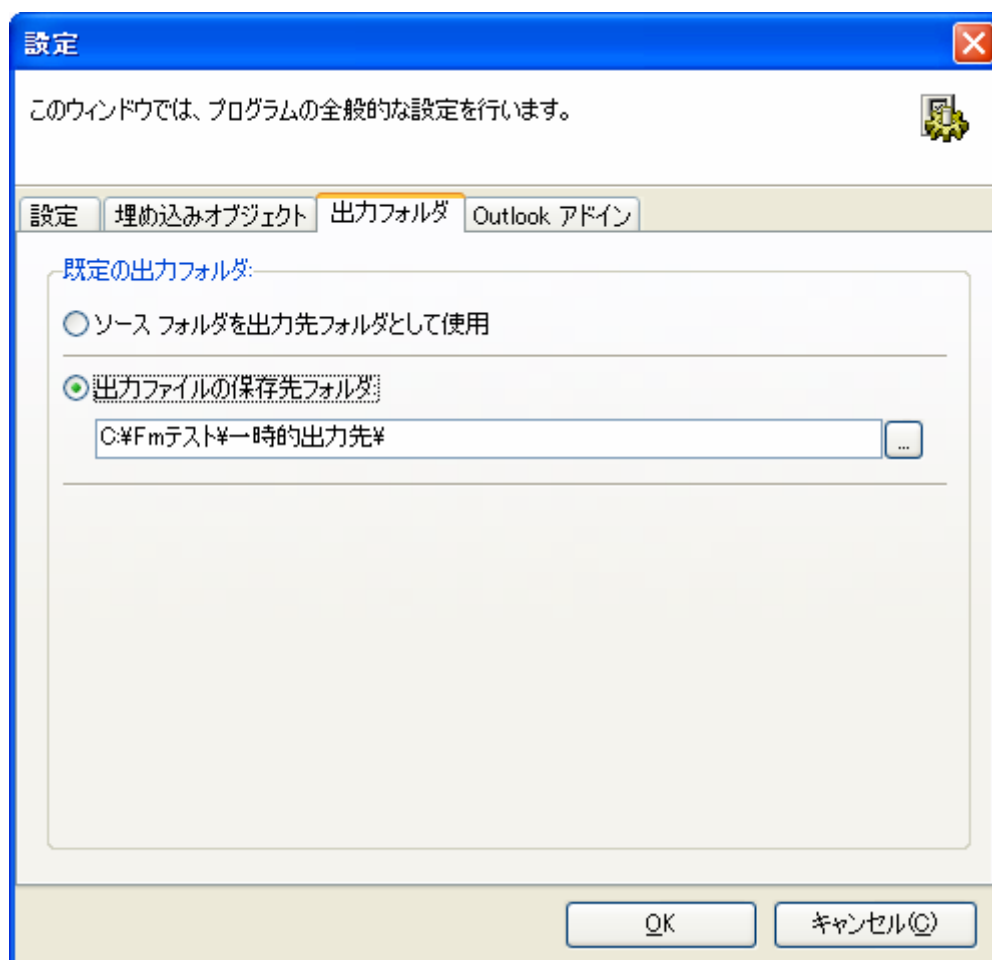
[つねにフラット化] を選択すると、上記のような問い合わせダイアログを表示せずに直ちに該当する PowerPoint ファイル内の埋め込みオブジェクトがフラット化されて最適化されます。

注意

フラット化されたオブジェクトを含む PowerPoint 97 – 2003 互換形式 (拡張子 PPT、POT、PPS) のファイルを PowerPoint 2007 で開き、このオブジェクトをダブルクリックするとアプリケーションが強制終了されます。これは現行バージョン (2009 年 4 月現在) の PowerPoint 2007 の制限事項によるものと思われます。

出力フォルダ

最適化ファイルの出力先フォルダを指定します。

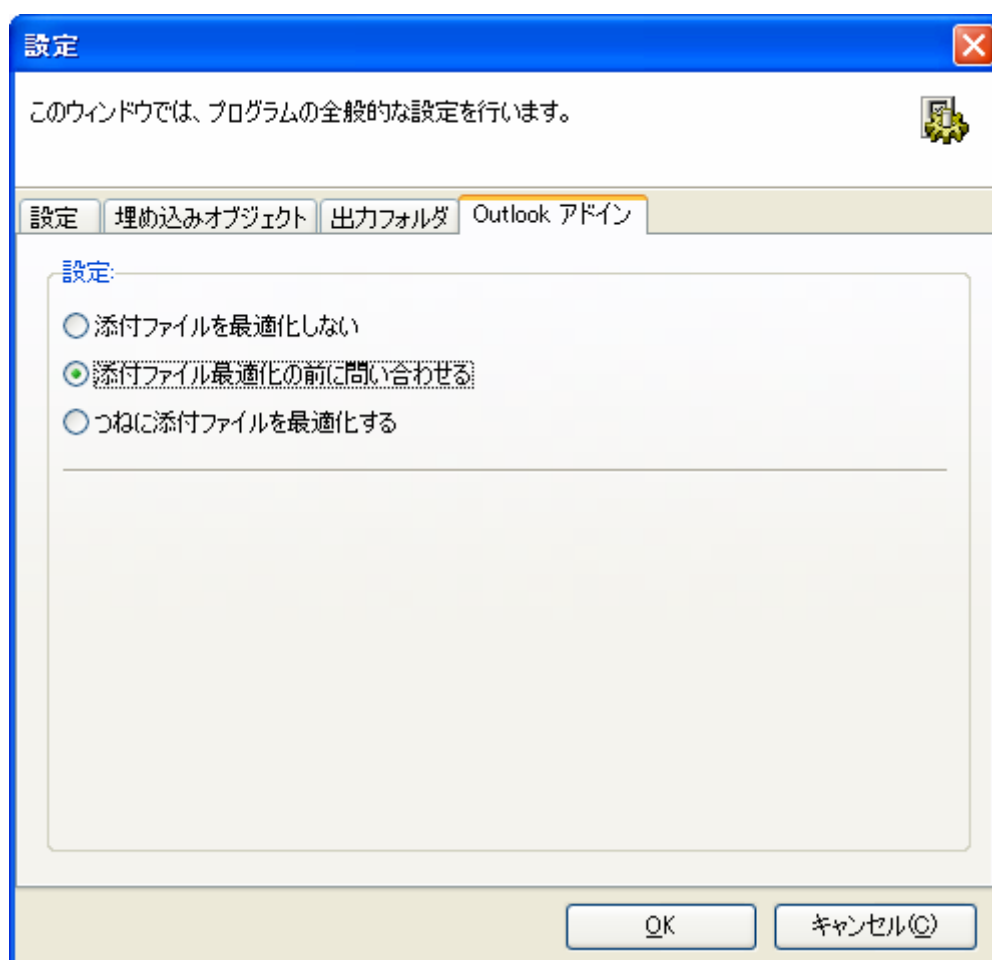


「出力ファイルの保存先フォルダ」を選択して、ソースファイルとは異なる出力先を指定した場合、メインウィンドウ上で最適化対象ファイルが登録されると「ファイル名に文字列を追加」オプションが表示されます。これは、あえて「(FILEminimizer)」のような文字列を最適化ファイル名に指定しなくともソースファイルが最適化ファイルで上書きされないことが保証されることから、元のファイル名を強制的に変える必要性がなくなり、したがって、この選択をユーザーに委ねるためです。

Outlook アドイン

Outlook 2002/2003/2007 でPowerPoint/Word/Excelファイルを添付したメールを送信する際の動作を指定します⁴

⁴ Outlook 2000 でもアドインは追加され、メール送信時に一応機能しますが、予期せぬ結果を生じさせます。これは Outlook 2000 は Microsoft が COM アドインをサポートした最初のバージョンであり、動作が極めて不安定なためです。したがって、本製品では Outlook アドインへの対応は、Outlook 2002 以降としています。



それぞれのオプションを選択したときのメール送信時の動作については、「[Outlook](#)」を参照してください。

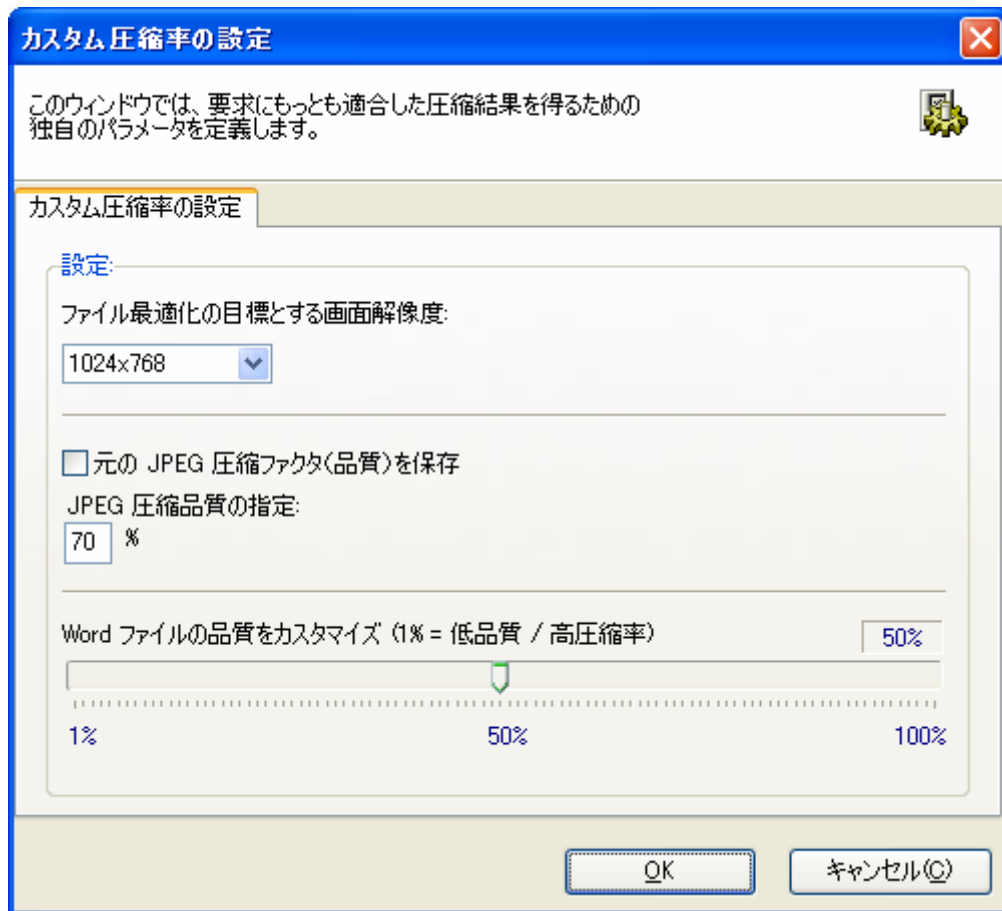
圧縮設定

FILEminimizer Office ですでに設定済みの [高圧縮率]、[標準圧縮率]、[低圧縮率] の各圧縮レベルをメインウィンドウ上のスライダーまたは [オプション] メニューから設定します。

各圧縮レベルの概要については、メインウィンドウ上の [圧縮レベル] の説明をご覧ください。

カスタム圧縮率

メインウィンドウ上の [カスタム圧縮率] をチェックするか、あるいは [オプション] メニューの [カスタム圧縮率] を選択すると、上記設定済みの 3 段階の圧縮レベルではなく、カスタムに設定可能な圧縮率が適用されます。この圧縮率を設定するには、このチェックボックスの下に [設定] ボタンをクリックします。そうすると以下のウィンドウが表示されます。

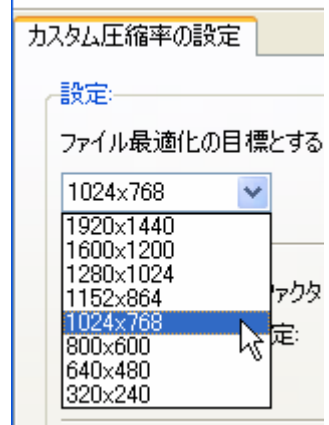


画面解像度

「ファイル最適化の目標とする画面解像度」として右図のような解像度を選択可能であり、各画面解像度で表示した場合の許容範囲までドキュメントファイル内の画像の画質を落として最適化を行います。対象とする画面解像度を低くすればするほど、生成されるファイルサイズは小さくなりますが、当然画質は低下します。

ここでの設定値は、以下のファイルの最適化に対しては影響を及ぼしません。

- すべての Word ファイル
- Excel 2007 の XML 形式のファイル（拡張子 XLSX、XLTX、XLSM）



JPEG 圧縮品質

ドキュメントファイルに含まれている JPEG 画像の最適化後の品質を指定します。

「元の JPEG 圧縮ファクタ（品質）を保存」をチェックした場合は、この JPEG 画像は圧縮されることなく、そのままの形で保存されます。

上記のチェックをはずした場合、[JPEG 圧縮品質の指定] の下のフィールド内のパーセンテージで指定した比率に JPEG 画質が下げられ、その分だけ最適化ファイルのサイズが小さくなります。

このセクションでの指定は、あくまでもファイルに内蔵される画像が JPEG フォーマットの場合にのみ影響を及ぼします。したがって、たとえばドキュメントファイル内にクリップボードにある画像を貼り付けた場合でも、PNG など JPEG 以外の画像フォーマットとして貼り付けられた場合、この画像は「JPEG 圧縮品質」の指定による影響をまったく受けません。

Word ファイルの品質

最適化後の Word ファイルの品質をスライダーにより、1～100%の範囲で指定します。このパーセンテージを低くすればするほど最適化ファイルのサイズを小さくすることができますが、画質は当然低下します⁵。

このセクションでの指定はすべての Word ファイルだけでなく、Excel 2007 の XML 形式のドキュメント（拡張子 XLSX、XLTX、XLSM）にも適用されます。

ヘルプメニュー

[製品概要] を選択すると、(株)ラネクシーの FILEminimizer Office の製品サイトがウェブブラウザで表示されます⁶。

[(株)ラネクシーのウェブ サイト] を選択すると、(株)ラネクシーのホームページがウェブブラウザで表示されます。

[登録コードの入力...] を選択すると、「[製品登録](#)」にあるような「登録コードの入力」ウィンドウが表示され、製品登録用のキーを入力することができます。

[ライセンスの表示] を選択すると、製品の使用許諾契約書（テキストファイル）が開かれ、その内容を確認することができます。

[FILEminimizer の製品情報] を選択すると、製品のバージョン情報を含むウィンドウが表示されます。



⁵ たとえば「1%」に設定した場合、最適化ファイルに内蔵されている画像は通常まったく判別不能になり、使いものにならなくなります。

⁶ 「はじめに」でも述べたように、FILEminimizer Office にはヘルプファイルは用意されていません。